

2025 年度 北海道教育大学函館校

学生とシニア対話会(第 8 回)事後アンケート結果詳細 R0

回答数 94*件(回数率 100%)

※1 名個人アドレスでも回答あり

I 対話会に関するアンケート

- あなたの所属する大学・専攻・グループ名を記載してください。93 件の回答

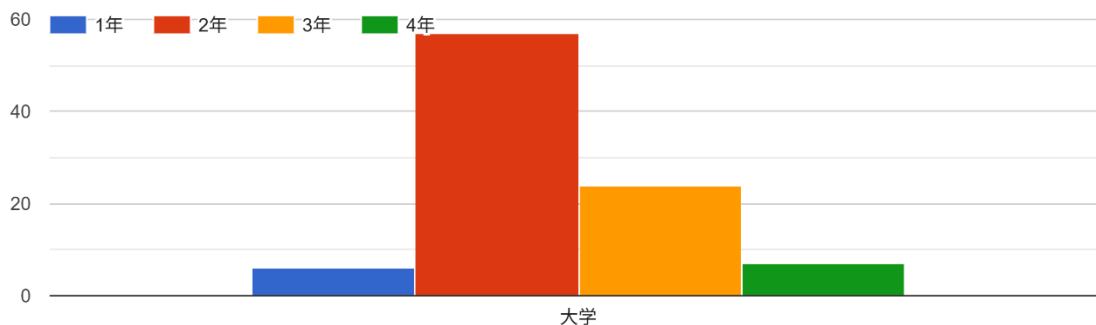
地域協働専攻	国際協働グループ	37 名
	地域政策グループ	33 名
	地域環境科学グループ	19 名
	グループ不明	4 名

- 該当するものをチェックして下さい。

1 年 2 年 3 年 4 年

大学 6 57 24 7

- 該当するものをチェックして下さい。



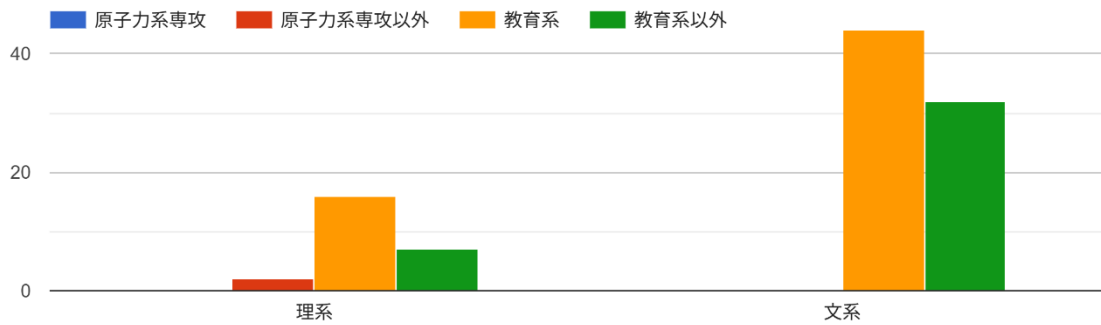
- 大学の専攻について伺います。

該当するものをチェックし、専攻を記入して下さい。

原子力系専攻 原子力系専攻以外 教育系 教育系以外

理系 0	2	16	7
文系 0	0	44	32

□ 大学の専攻について伺います。該当するものを...は専攻に近い理系または文系のいずれかを選択。



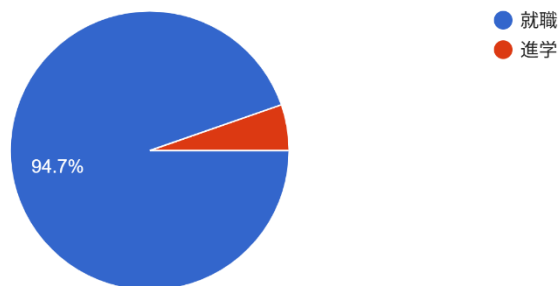
□ 進路について伺います。

該当するものをチェックし、分野、希望先を記入して下さい。94 件の回答

就職 89

進学 5

□ 進路について伺います。該当するものをチェックし、分野、希望先を記入して下さい。
94 件の回答



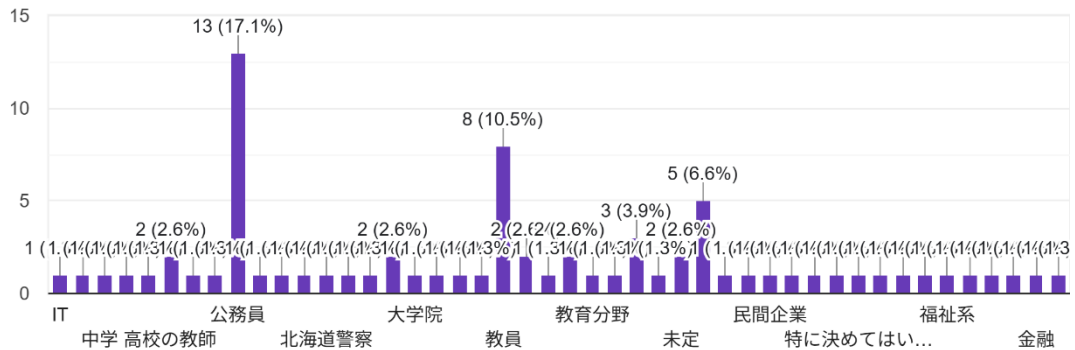
分野・希望先(具体名は任意)76件の回答

値	カウント
IT	1
IT 業界・自動車システム開発	1
IT 系	1
まだ特にはないです。	1
中学 高校の教師	1
中学校教員	2
中学校英語教師	1
中等学校教員	1
公務員	13
公官庁	1
函館市職員	1
北海道庁	1
北海道警察	1
国家公務員	1
国際	1
地方公務員	2
大学院	1
官公庁	1
官庁、エネルギー分野、農業分野	1
市役所	1
教員	8
教師	2
教職大学院	1
教育	2
教育分野	1
教育現場	1
教育系	3
日本語教育	1
未定	2

値	カウント
民間	5
民間 メーカー企画開発職	1
民間・公務員	1
民間企業	1
気象学	1
法律	1
特に今はない	1
特に決めてはいません	1
猛禽類医学研究所	1
社会学	1
社会科教員	1
福祉系	1
福祉関係	1
翻訳関係	1
航空系	1
金融	1
高校英語教員	1

分野・希望先（具体名は任意）

76 件の回答



□ 今回の対話会における講演や対話について伺います。

該当するものをチェックして下さい。

1. 講演について伺います。*6月18日の基調講演についてお答えください。

1.-1 「講演 わが国の原子力発電 導入から今日まで ～国内発の商用原子力発電所運転開始から59年 経験を将来に活かすことができるのか?～」について

(1) 講演の内容は満足のものでしたか? 92件の回答

とても満足 55

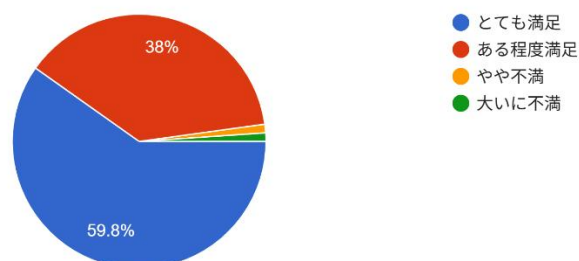
ある程度満足 35

やや不満 1

大いに不満 1

(1) 講演の内容は満足のものでしたか?

92件の回答



(2) 事前に聞きたいと思っていたことを聞けましたか 93件の回答

十分聞くことができた 50

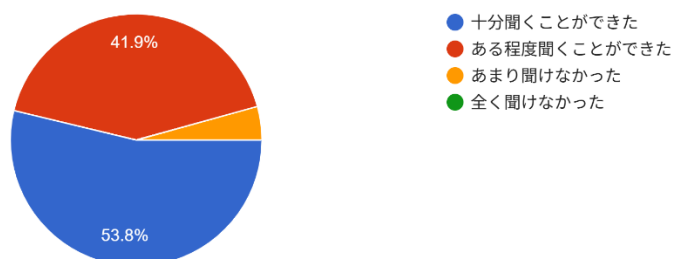
ある程度聞くことができた 39

あまり聞けなかった 4

全く聞けなかった 0

(2) 事前に聞きたいと思っていたことを聞けましたか

93件の回答



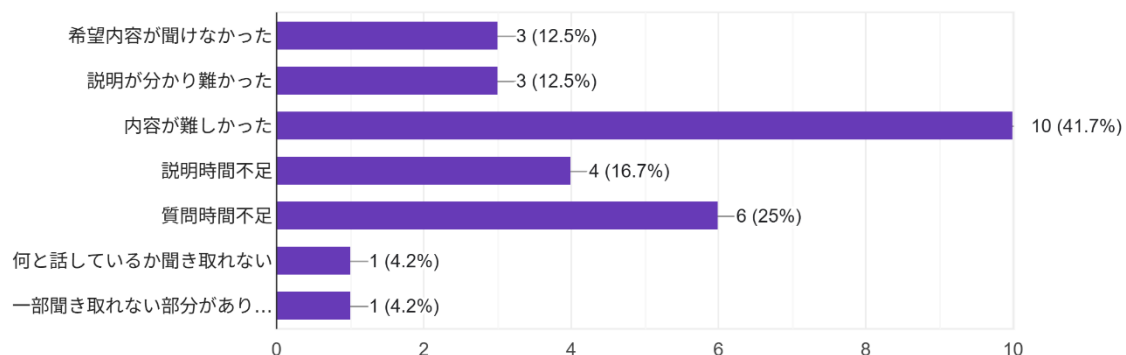
(3) やや不満、大いに不満/あまり聞けなかった、全く聞けなかった理由は？

(複数回答可) 24 件の回答

値	カウント
希望内容が聞けなかった	3
説明が分かり難かった	3
内容が難しかった	10
説明時間不足	4
質問時間不足	6
何と話しているか聞き取れない	1
一部聞き取れない部分がありました。	1

(3) やや不満、大いに不満/あまり聞けなかった、全く聞けなかった理由は？ (複数回答可)

24 件の回答



1.-3 今回の講演内容以外で聞きたいテーマがありましたら自由に書いてください。

24 件の回答

- ・原子力に関する教育の普及について
- ・原発の立地と地方自治体の関係
- ・原発の必要性が高いと市民に知ってもらうためにはどのような活動が有効的かみたいなお話が聞きたいなと思いました
- ・発電と地域との繋がり
- ・原子力発電の合意形成について。福島原発は特殊例(東北に作られ首都圏の電力になる)だと思うがどのように形成されたのか
- ・再生可能エネルギーと原子力の両立をしてエネルギーミックス型を施行するために必要なこと
- ・再生可能エネルギー(2 件)

- ・原子力発電所に関する取り組みで、実際どんな活動を行っているのか
- ・新しい発電方法の可能性
- ・住民理解を得る方法
- ・被災地への支援
- ・海外での日本人の原子力発電に携わる人のお話なども聞けたら日本の原子力発電の認識との違いがわかりやすくなると思いました。
- ・核融合の技術の実現性
- ・地域との共生・地元住民の意見と向き合い方、国民の理解・原子力教育と広報活動
- ・北海道での原子力発電について
- ・3.11 前までの日本の原子力発電の歴史、諸外国の原子力発電事情
- ・日本国民の原子力発電への理解を得るために何が必要か知りたいです。
- ・原子力発電とそれ以外の発電を徹底的に比較する講演会 例:メリット,デメリット,建設費用,過去の重大インシデント等
- ・原子力発電所の詳しい構造について
- ・放射線の仕組みと原発の危険性についての批判的な講義も聞いてみたいです

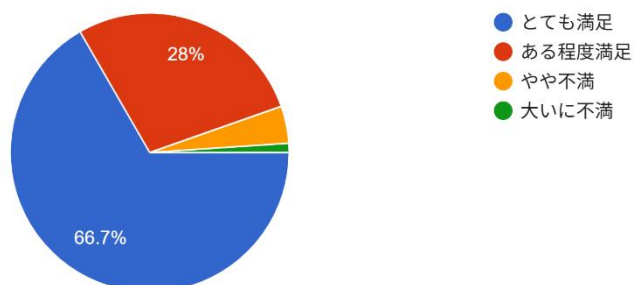
2. 対話について伺います。

(1) 対話の内容は満足のものでしたか？ 93 件の回答

とても満足	62
ある程度満足	26
やや不満	4
大いに不満	1

(1) 対話の内容は満足のものでしたか？

93 件の回答

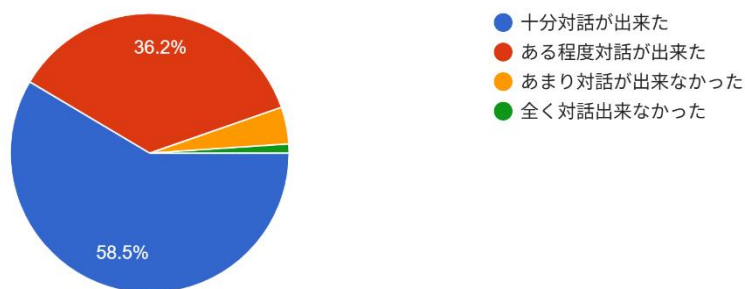


(2) 事前に対話したいと思っていたことは対話出来ましたか？ 94 件の回答

十分対話が出来た	55
ある程度対話が出来た	34
あまり対話が出来なかった	4
全く対話出来なかった	1

(2) 事前に対話したいと思っていたことは対話出来ましたか？

94 件の回答

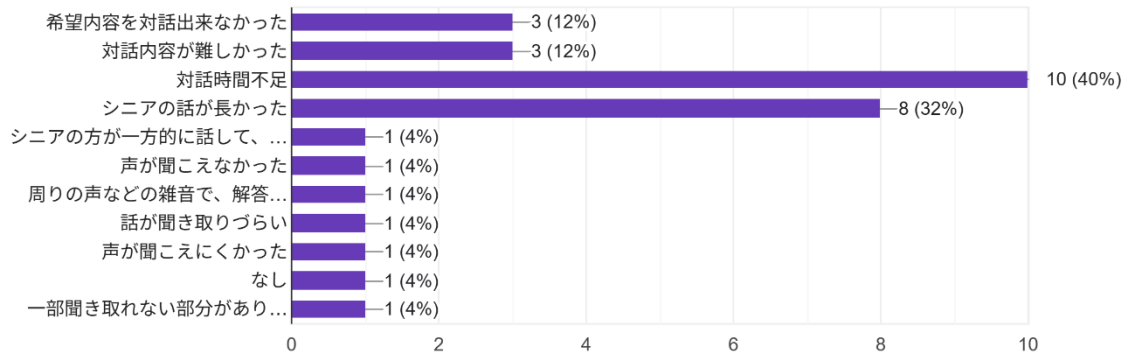


(3) やや不満、大いに不満/あまり対話出来なかった、全く対話出来なかった理由
は？(複数回答可) 25 件の回答

値	カウント
希望内容を対話出来なかった	3
対話内容が難しかった	3
対話時間不足	10
シニアの話が長かった	8
シニアの方が一方的に話して、学生は頷くだけの状況が多かった	1
声が聞こえなかった	1
周りの声などの雑音で、解答の内容が全く聞こえなかった。	1
話が聞き取りづらい	1
声が聞こえにくかった	1
なし	1
一部聞き取れない部分がありました。	1

(3) やや不満、大いに不満/あまり対話出来なかった、全く対話出来なかった理由は？（複数回答可）

25件の回答

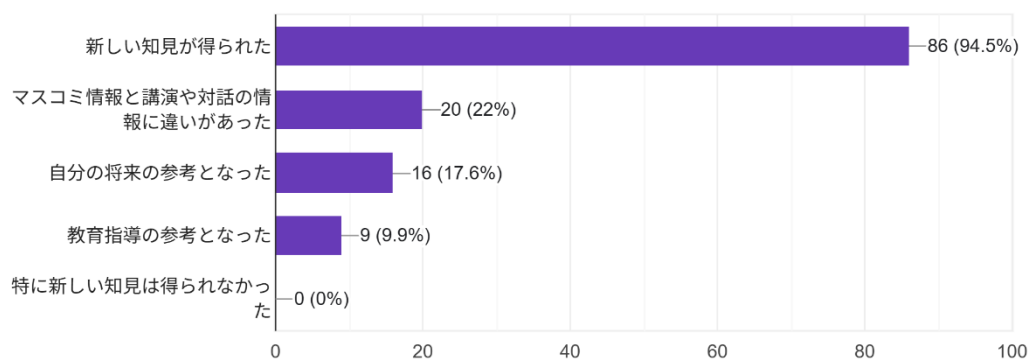


3. 今回の講演や対話で得られたことは何ですか？（複数回答可）91件の回答

値	カウント
新しい知見が得られた	86
マスコミ情報と講演や対話の情報に違いがあった	20
自分の将来の参考となった	16
教育指導の参考となった	9
特に新しい知見は得られなかった	0

3. 今回の講演や対話で得られたことは何ですか？（複数回答可）

91件の回答



4. 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？ 94 件の回答

非常にある 67

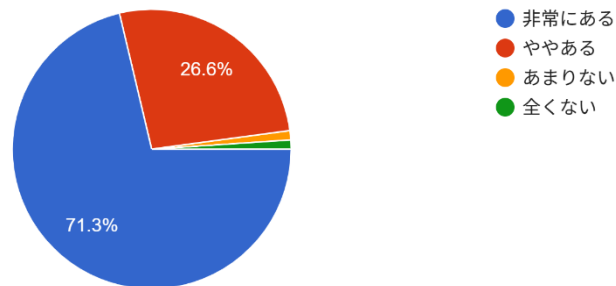
ややある 25

あまりない 1

全くない 1

4. 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？

94 件の回答



あまりない、全くないの理由は？ 2 件の回答

- ・原子力や発電技術等に精通していない人との対話は抽象的な話題・結論に着地しがちで、対話の意義をあまり感じられなかったため。
- ・時代の変化が著しいため、シニアからの知識を蓄えても新しい時代についていけるかと言われると何も言えなくなるから。

5. 今後、機会があれば友達や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？

94 件の回答

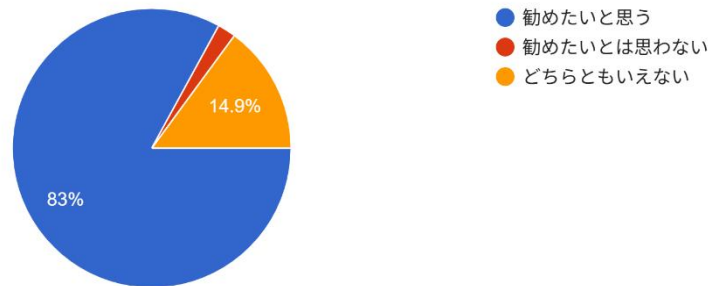
勧めたいと思う 78

勧めたいとは思わない 2

どちらともいえない 14

5. 今後、機会があれば友達や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？

94 件の回答



勧めたいとは思わない理由は？ 4 件の回答

- ・グループによって対話の出来具合に大きな差ができていたように感じた。私のグループでは話を聞くばかりだったことに加え、シニアの方の話しを聞き取れない場面が多かったため、対話として成り立っているように感じなかった。このような理由からあまり有意義ではなかったと思う。「対話」というテーマを掲げるなら方法を見直すべきじゃないかと感じたし、シニアの方々がお話して下さることが無駄にならないようテーマのブラッシュアップ等の必要性を感じた。
- ・みんなが興味のある話題ではない中、専門的な話をしなければいけない緊張感とその場しのぎ感があつたから。話が聞き取れない、一方的な話が多かったため。
- ・グループによって取り組み内容に大きな差がある
- ・回答をきちんと返してくれる人もいれば、返してくれない、ちゃんと聞いてないんじゃないかと思う人もいたから

II 放射線・エネルギー・環境に関する意識調査

1. 放射線、放射能に対して伺います。

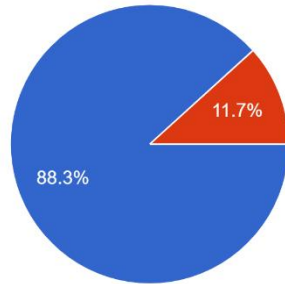
あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 放射線・放射能の危険性について伺います。94 件の回答

放射線、放射能は日常的に浴びており、一定のレベルまでは恐れる必要はない 83
放射線、放射能は量(レベル)に関係なく怖い

(1) 放射線・放射能の危険性について伺います。

94 件の回答



- 放射線、放射能は日常的に浴びており、一定のレベルまでは恐れる必要はない
- 放射線、放射能は量(レベル)に関係なく怖い

(2) 放射線・放射能の生活における有用性について伺います。94 件の回答

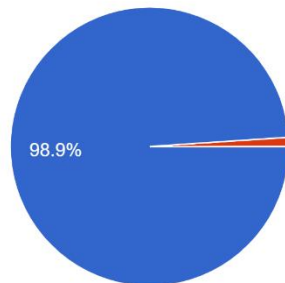
医療関係等で利用されており、生活に有用であることは知っている 93

生活に有用であることは知らない

1

(2) 放射線・放射能の生活における有用性について伺います。

94 件の回答



- 医療関係等で利用されており、生活に有用であることは知っている
- 生活に有用であることは知らない

2. 電源について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 原子力発電について伺います。94 件の回答

必要性を認識しており、再稼働を進めるべき 44

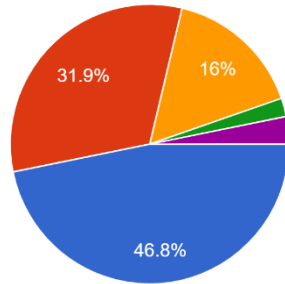
必要性を認識しており、将来に向け、新增設、リプレースを進めるべき 30

必要性を認識しており、2040 年目標(原子力発電 2 割程度)を達成すべき 15

危険だから、早期に削減または撤退すべき 2

(1) 原子力発電について伺います。

94 件の回答



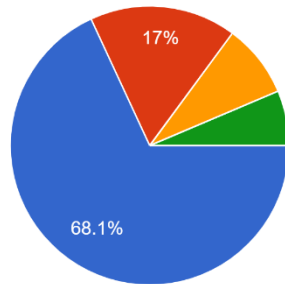
- 必要性を認識しており、再稼働を進めるべき
- 必要性を認識しており、将来に向け、新増設、リプレースを進めるべき
- 必要性を認識しており、2040年目標（原子力発電2割程度）を達成すべき
- 危険だから、早期に削減または撤退すべき
- 分からない

(2) 再エネ発電について伺います。94 件の回答

環境にやさしい電源であり、利用拡大を進めるべき	64
発電が天候に左右されるので、利用は抑制的にすべき	16
自然環境破壊につながるので、利用は抑制的にすべき	8
分からない	6

(2) 再エネ発電について伺います。

94 件の回答



- 環境にやさしい電源であり、利用拡大を進めるべき
- 発電が天候に左右されるので、利用は抑制的にすべき
- 自然環境破壊につながるので、利用は抑制的にすべき
- 分からない

2. カーボンニュートラルとエネルギーについて伺います。

あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

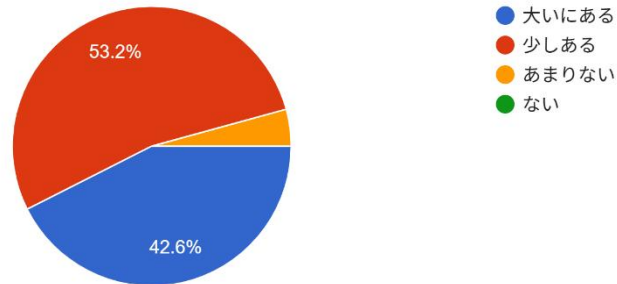
(1) 地球温暖化や脱炭素社会の実現について関心や興味がありますか？

94 件の回答

大いにある	40
少しある	50
あまりない	4
ない	0

(1) 地球温暖化や脱炭素社会の実現について関心や興味がありますか？

94 件の回答

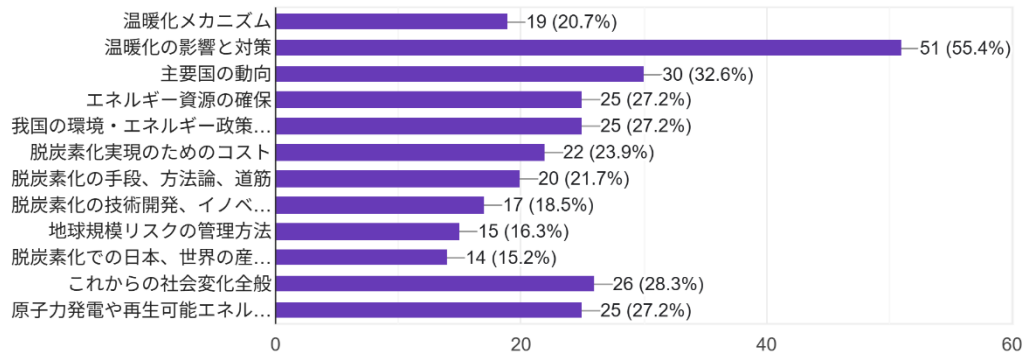


(2) 興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可） 92 件の回答

値	カウント
温暖化メカニズム	19
温暖化の影響と対策	51
主要国の動向	30
エネルギー資源の確保	25
我国の環境・エネルギー政策全般	25
脱炭素化実現のためのコスト	22
脱炭素化の手段、方法論、道筋	20
脱炭素化の技術開発、イノベーション	17
地球規模リスクの管理方法	15
脱炭素化での日本、世界の産業界動向	14
これからの社会変化全般	26
原子力発電や再生可能エネルギーの役割	25

(2) 興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可）

92 件の回答



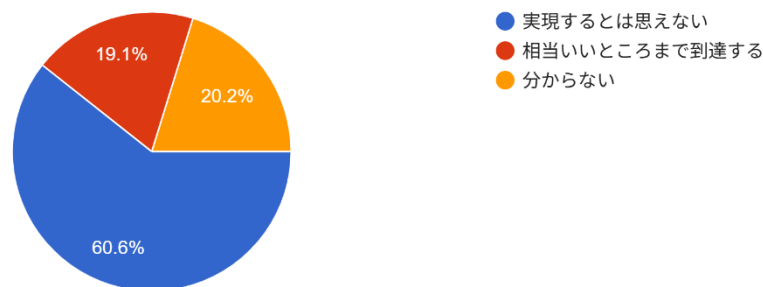
(3) 日本の 2050 年脱炭素化社会の実現可能性についての見解を伺います。

94 件の回答

実現するとは思えない	57
相当いいところまで到達する	18
分からない	19

(3) 日本の2050年脱炭素化社会の実現可能性についての見解を伺います。

94 件の回答

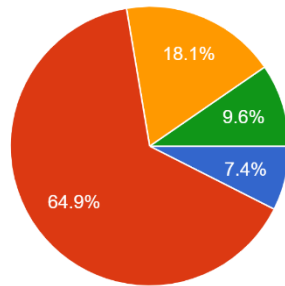


(4) 脱炭素に向けた電源の在り方について伺います。94 件の回答

原子力発電と化石燃料発電を最小とし、再エネ中心が望ましい	7
化石燃料発電を最小とし、原子力発電と再エネの組み合わせが望ましい	61
原子力発電、再エネ発電、化石燃料発電をほぼ均等に組み合わせることが望ましい	17
分からない	9

(4) 脱炭素に向けた電源の在り方について伺います。

94 件の回答



- 原子力発電と化石燃料発電を最小とし、再エネ中心が望ましい
- 化石燃料発電を最小とし、原子力発電と再エネの組み合わせが望ましい
- 原子力発電、再エネ発電、化石燃料発電をほぼ均等に組み合わせることが望ましい
- 分からない

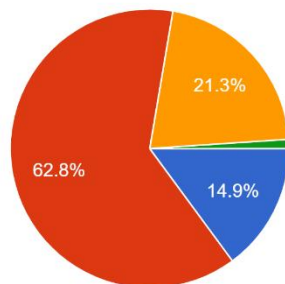
3. 高レベル放射性廃棄物の最終処分について伺います。 あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 地層処分について関心や興味がありますか？ 94 件の回答

大いにある 14
少しある 59
あまりない 20
ない 1

(1) 地層処分について関心や興味がありますか？

94 件の回答



- 大いにある
- 少しある
- あまりない
- ない

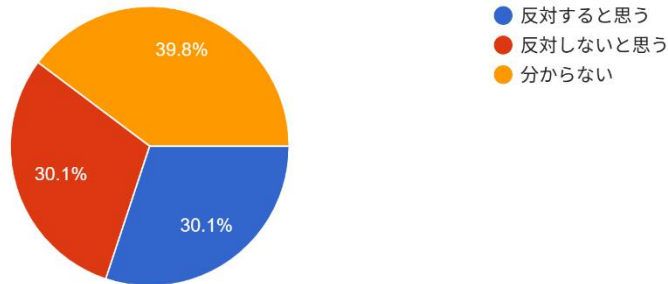
(2) あなたの住む地域や周辺地域で地層処分場の計画が起きたらどうしますか？

93 件の回答

反対すると思う 28
反対しないと思う 28
分からない 37

(2) あなたの住む地域や周辺地域で地層処分場の計画が起きたらどうしますか？

93 件の回答



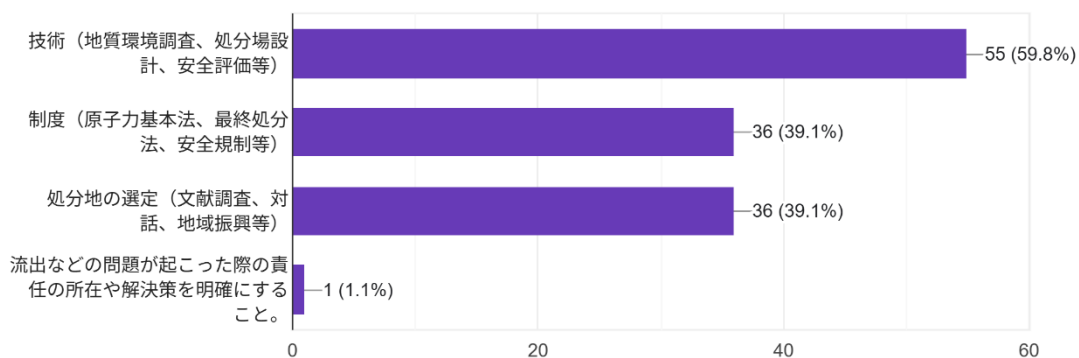
(3) 地層処分について興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可）

92 件の回答

値	カウント
技術（地質環境調査、処分場設計、安全評価等）	55
制度（原子力基本法、最終処分法、安全規制等）	36
処分地の選定（文献調査、対話、地域振興等）	36
流出などの問題が起こった際の責任の所在や解決策を明確にすること。	1

(3) 地層処分について興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可）

92 件の回答



本企画を通して全体の感想・意見などあれば自由に記載ください 50 件の回答

- ・あまり年上の方とお話をする機会がないので今回とても興味が湧きおもしろかったです。
- ・各グループの対話結果をじっくり見られるように何かしらの方法で事後共有してほしい
- ・普段が聞くことができない内容を知ることができて良かった。また、他のグループではどのような会話があったのかを知ることが出来て面白かった。
- ・対話会に参加して、私が気になっていた原子力発電の国民理解について、深掘りしてお話を聞くことができたので、良かったです。エネルギーや原子力について、これからは自分から情報収集をして、考えていきたいと思いました。
- ・せっかく対話をする機会をいただけたのに、ただ質問に答えてもらうだけになってしまったのが申し訳なかったです。もっと知識をつけ、シニアの方の経験などに基づいた知見を聞けるようにしておきたかったなと感じました。
- ・対話会を通して、自分の知見を広げると共に原子力発電の良さを再認識することが出来ました。授業を受ける前までは、危険性の観点から原子力発電の割合を減らすべきだと考えていましたが、回を重ねるごとに、そして今回の対話会を受けて、原子力発電の魅力に気付くことができ、今は原子力発電に賛成の立場になりました。正しい知識の積み重ねが、1人の考えも変えることに繋がると、身をもって体験できたので、このことを自身の生活にも活かしていきたいと思います。本日は、ありがとうございました。
- ・本企画を通して、原子力発電所に関する理解がより深まったと感じます。リスクと利益の比較だけでなく、誰がどこまでそのリスクを受け入れるのか？という社会的な合意の形成や、原子力に関する理解を進めることが必要であるという新たな知見を得られました。今後も原子力だけでなく、持続可能なエネルギー政策や環境問題に関心を持ち続け、自分なりの意見を持つよう、知識を深めていきたいと思います。
- ・シニアとの対話では昔の話を聞くことができてとても興味深かった。約60年前から原子力発電が使われ始め、自分からしたらとても長い年数に感じるが、シニアの人からしたらあつという間に感じると言っていることがとても印象に残っている。全体を通して、これから原子力発電を使わなければ日本のエネルギー需給が難しくなると感じ、必要性を大いに実感した。また、原子力発電 + 他の再生可能エネルギーなどの発電方法を用いて非常時でもすぐに対応できる体制を維持しなければならないと思った。
- ・グループを分けて少人数でシニアの方と対話できるというシステムがいいと感じました。また専門的な知識がある方からの見解などを聞くことができて、原発に対する考え方が少し変わったり、新しい見識が身についたのではないかと感じます。
- ・発電、特に原子力発電に関して多様な意見があることは理解していた。しかし、実際に発電に関する意見交換を行う機会は少ないため、今回学生とシニアネットワークさんとの対話会は

貴重であると感じた。また、原子力発電について正しい知見を得ることにより、賛否では結論付けられない議題であると感じた。

- ・実際に対話する方で、具体的に内容を聞くことができたので良い授業だと思いました。
- ・個人で物事を調べる際、どうしても客観視が難しくなるため、このような対話会で同年代の子たちやエキスパートの方と議論ができてよかった。分野の専門家と話せる機会 は貴重なので、今後も原子力発電をはじめとしたエネルギー問題など、授業で扱った話題に関して目を離さないようにしたいと思う。
- ・シニアの方のお話を聞いて良かったが、シニアの方のお話が主となり聞きづらい部分もあったように感じた。
- ・今回講義をしてくださってありがとうございます。勉強になることがたくさんありました。
- ・もう少しシニアとの方の対談だけではない交流もしてみたいとかんじました。質問に対しての回答ももう少しこちらが考えないと思いました。
- ・今回の対話会で、自分が疑問に思っていた小さなことでも解決することができ、そこから派生する知識も身につけることができたため、よかったです。
- ・今回の対話会でいまいちど原子力について本当に稼働すべきなのかカーボンニュートラルとどう両立するかを考える機会となりとても有意義だった。原子力は危険だという考えが強く根付いているが本当にそうなのかを考える必要がある。
- ・シニアネットワークの方と対話会をできて、実体験からのお話や同グループのメンバーの質問など様々な新しいお話が聞けて楽しかった印象です。質問にも丁寧に答えて頂き、知識と興味が深まりました。別の方々のお話も聞きたいと思えるような有意義な対話会でした。
- ・自分の中で新たな気づきを見つける事ができた、とても良い機会でした。ありがとうございました。
- ・私たちの質問に対して詳しく答えていただきありがとうございました！専門的な知識をたくさん学ぶことができて貴重な学びの機会になりましたありがとうございました！
- ・自由に質問し話し合える対話会はとても貴重な経験になりました。ありがとうございました。
- ・座談ではなく、ポスターを使って席を移動して、それぞれの論点で考える活動がとても楽しかったです
- ・新聞社は、原子力発電に対する問いに対し、賛成か反対かという二元的なものではなく、原子力発電が必要である現状を明示した上で賛成か、過去の事故の結果を受けての反対なのか、より具体的な文言にするべきだと聞いて、その通りだなと感じた。
- ・普段聞くことのできない、詳しい情報や、聞きたかった事柄について知ることができたのでよかった。原子力発電の安全性を理解できる人もいれば、反対する人もいるため、何が正しい情報なのか、虚偽情報なのかを見極める力も必要になってくると感じた。
- ・実際に長年関わってきた方々から直接話を聞ける機会は非常に貴重だと思うので、参加出来て良かったです。各班でテーマがバラバラなのは面白い点もありますが、あまりにも内容に差

が生まれてしまっているように感じました。ある程度議題や取り組み方を絞ってもいいのかな、と感じました。

- ・対話会は他の人の意見も聞けて、自分の価値観や、感じ方が全てでは無いと思い知らされた。原子力発電は怖いし、危ないから稼働しないで欲しいとは思いつつ、有用性も理解しているため、難しい問題であると思った
- ・実際に原子力発電所の建設、2011年の東日本大震災に直面し対応に携わった方にお話を聞いたのはとてもよい経験になりました。メディアから拾える情報と関係者に直接聞く情報ではかなりの差があり、原子力発電所の再稼働によく理解せずに反対している人の多さも相まって、このような詳しい情報が入手しやすく、わかりやすく理解できるような場の必要性をより感じました。今回は対話会を開催してくださりありがとうございました。
- ・色々聞けてよかった
- ・安全を確保できても、人々の安心を感じさせることの難しさを感じました。そのためには、丁寧に説明し、ひとりひとりに理解を広げていくことが大切だと思いました。
- ・シニアの方々と合流して、様々な意見を知ることができたり、新たに学ぶことができました。とても良い機会だと感じました。
- ・シニアの方から原子力や科学との関わりについて教えていただいて、貴重な機会となった。
- ・これまで知らなかった知識を得ることができてとても今後役立つ対話会であったと感じました。
- ・今回の対話会を通して、自分が前々から疑問に思っていたことについて詳しく知ることができたほか、自分が持っていなかった視点からの質問などを多く聞くことができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。
- ・非常に面白い情報を聞くことが出来て楽しかった
- ・すぐに疑問に思った事を聞けるのが良かった。たくさんの方がいるので、それぞれの班がどのような内容の対話をしたのか、どんな意見を持っているのかをたくさん知る事が出来たのが自分の中で原子力に対する知見が広がりました。
- ・人に伝えることがいかに重要でいかに難しいのかということがわかりました。自分にできることは何かやりたいので、今回の対話で得られたことをちゃんと「人に伝える」というところをまずは実行してみたいと思います。とても面白い対話会をありがとうございました。
- ・なかなか質問もあり、時間も限られた中でしたが、実際の方々からしか分からない内容を知れてそれが自分自身の身にもなりました。本当にありがとうございました。
- ・対話会では、事前にお伝えしていた質問に加え、その場でお話を聞いて新たに生まれた質問にも丁寧に答えてくださって、とても有意義な会となりました。グループディスカッションに参加した生徒たちは、それぞれカーボンニュートラルや原子力発電所に対して様々なイメージを持っていましたが、それを否定することなく、一人一人の考えを尊重しながら話を聞いてくださって、安心できる場となったと思います。本当にありがとうございました。

- ・お忙しいところ函館にいらしてくださりありがとうございました。貴重な経験をすることができました。ゲームや対話を通して深い学びをすることができ、良い時間になりました。
- ・対話を通して、疑問に思っていたことについて詳しい説明を聞くことができ、他の学生の視点も知ることができたため、貴重な時間になった。対話のグループで福島出身の人の話も聞くことができ、新たな視点に気がつくことができた。
- ・色々な情報について知ることができ、知識の幅が広がった。周りに流されずに意見を持つことが大切だと感じた。
- ・今日は貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。自分の考えを言語化することで、自分がどう思っているのかや、何を考えているのかを明確にすることができ、さらに他の人の意見を聞くことで、自分にはない視点を得ることができてとても有意義な時間になりました。
- ・原子力に詳しいかつシニアの方と話す機会などなかったため、非常にためになった。私は東北の出身であり、地元で埋め立て予定地となっている箇所があるため、このような原子力に対する知識というのは必要だと考えていた。授業や出張講義で補いきれなかったことまで質問をできる機会があったことに感謝している。
- ・事前の質問に丁寧にお答えいただき、ありがとうございました。改めて、自分やグループのメンバーの質問内容、そして他のグループの方々の質問もじっくり読んでみたいと思いました。私は生粋の文系人間ですが、以前からエネルギー分野に関心があり、今回の対話会を通じてさらに興味が深まりました。もう少し皆さんとお話したかったですし、他のシニアの方とも話してみたいかったです。とても有意義な時間をありがとうございました。
- ・原子力発電について考える機会はありませんので、良い時間になったと思います
- ・最前線で働いていた・働いている方の意見を聞き、深い学びを得ることができました。今日はありがとうございました。
- ・とても有意義な時間を過ごせました。ありがとうございました。
- ・対話型の授業はあまりない機会であるため、対話型でお話を聞けてとても良かったです。国民の原子力発電への理解を深め、自給率を上げたりすることや電気の安定供給に向けて動いていく必要があると感じました。
- ・自分の聞きたかったことを聞くことができて良かったです。アンケートに答えたか不安だったため、回答したので一度送信しているかもしれません。
- ・対話会や講演会を中心として新たな知見を得られる機会が多くあり非常に楽しく授業を受けさせていただきました。ありがとうございました

ご協力ありがとうございました

以上